

進路だより

『思い』に寄り添った、進路実現に向けて

中学部保護者対象 施設見学



率直な

本号の内容

中学部保護者対象
施設見学
.....

高等部知的課程1年生
校内実習
.....

高等部進路講話
.....

お知らせ
.....

保護者の方の感想

- ・主にB型事業所の見学でしたが、子供とじっくり相談しながら将来につながる方向に準備していきたいと思いました。
- ・福祉サービス事業所のなかでも介護の施設で働いている（卒業生の）様子を見たい。
- ・体験に向けての見学かもしれないが、卒業後の進路という視点で見ました。この時間では概要だけなので、職員の方たちの利用者さんへのかかわり方なども見たいところです。（またの機会に）
- ・その人に合った支援を求めるのはやはり無理なようです。なかなか求めている手立ては難しい。手っ取り早く口頭指示に頼られているので、その人に応じた提示をお願いするのも気が引ける。結局個人が事業所に合わせなければならないのか、と感じた。
- ・A型事業所でないと生活できないと思っていたけれど、B型で工賃を上げていくことができれば、障害基礎年金と合わせてやっていけそうだとわかり安心した。
- ・子どもがどんな作業なら楽しんでやれるかを本人、担任の先生と話し合って体験先を決めていきたい。

高等部知的課程 1年生 校内実習の様子



「トントントン」の“花”の10枚1セット作りです。



みんなで協力して数かぞえ。



納品にも行きました。



出来具合を確認していただき褒めてもらいました。



醤油とたたきのたれの袋詰めでは、衛生面に細心の注意を払って取り組みました。流れ作業で、みんなで協力して頑張りました。



高等部進路講話

「働くことと暮らすこと ～就業・施設体験をいかして～」

7月2日（金）に昨年度の卒業生と進路先の方からお話をさせていただきました。



昨年度の卒業生、池田先輩がみんなのためにお話ししてくれています。

【感想】

- 1年生
- ・グループホームという生活するところがあることを初めて知りました。
 - ・『当たり前』の反対が『ありがとう』ということが感動しました。
- 2年生
- ・就職の決め手になったことは「報告、連絡、相談、休まない」だったことが分かった。これからの就業・施設体験で困った時には相談し、寄宿舎の生活で、一人でできることも目標に頑張ろうと思いました。
 - ・私はコミュニケーションが苦手です。就業・施設体験を将来のために生かせるよう頑張りたいです。
 - ・休まないように体力をつけていきたい。言葉遣いもきれいにできるようになりたい。
- 3年生
- ・運転免許や介護の資格を取ろうとして次の目標があることがすごい。
 - ・休まず働いていることがすごい。
 - ・「すべての仕事が好き」といわれたことがすごいとおもった。自分も仕事が楽しく笑顔でできるようにこれから頑張っていきたい。

～行事紹介～

○高等部3年生特別就業・施設体験（肢体課程）7月6日、29日、30日
（知的課程）7月26日～8月6日

○高等部2年生就労アセスメント（知的課程）5名

○7月20日（火）10:30～11:10（食堂にて）就業・施設体験説明会（中3・高1保護者）

○7月27日（火）9:30～福祉サービス事業所説明会（12社）